

質問事項	質問の要旨
1 防災訓練について	<p data-bbox="643 398 1383 589">地域防災計画に基づき、原発事故を想定した防災訓練はどのようになっていますか。未だに町民に対し示されていません。</p> <p data-bbox="643 622 1383 965">原発は五重の壁で守られているから絶対安全であるとしてきたわけですが、福島第一原発の過酷事故を受けてからは、国はベントをする、いわゆる放射能を外部へ出すことを認めるまでに考えが変わりました。</p> <p data-bbox="643 999 1383 1417">私たちは、住民運動として8月18日に「風船プロジェクト」を企画し、1,000個の風船を飛ばしました。目に見えない放射能がもれた場合、風向きでどの方向へいくのかを検証するためのものです。未だに多くの住民は、もしも福島のような事故が起こったらと原発への不安をかかえています。</p> <p data-bbox="675 1451 1137 1491">そこで次の点について伺います。</p> <p data-bbox="643 1525 1383 1720">(1) 国はベントまでして原発を動かそうとする、このような状況の中で本当に住民の安全は守られるのでしょうか。</p> <p data-bbox="738 1753 1074 1794">町長の認識を伺います。</p> <p data-bbox="643 1827 1383 1944">(2) 具体的に、避難道路はどうなっているのですか。</p>

質問者 阿部 律子

質問事項	質問の要旨
2 再生可能エネルギーの 早期ビジョンを	また、いつどのように防災訓練を行うのですか。
	(質問の相手：町長)
	8月20日に「自治体における再生可能エネルギーの取り組みと今後の課題」との演題で研修がありました。また、H25.6月定例会で総務民生常任委員会での所管事務調査の中間報告でも、町として再生可能エネルギー導入の取り組みに対するビジョンを早期に示すよう提案されています。
	さらには、みやぎ再生可能エネルギー導入推進指針が示されています。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 本町においても、町民と共に議論し、きちんとしたビジョンを早期に作成すべきではありませんか。
	(2) 特に町民の意向として、先進的な自治体の取り組みを教訓に、太陽光発電などの導入をしやすくしてほしいとの声です。自立再建での導入を推進するためにも、施策の転換を進めるべきではありませんか。
(質問の相手：町長)	

質問事項	質問の要旨
<p>3 鷺神地区災害公営住宅のあり方について</p>	<p>被災者に対する2回目の個別面談の結果が公表されました。自立再建が当初計画の半分に減り、災害公営住宅も地域ごとにかかなりのアンバランスな結果となりました。特に鷺神荒立地区の災害公営住宅は50戸に対し約3倍の希望者です。</p>
	<p>その中で心配の声として聞こえてくるのは、もし、希望の場所が外れたら、あまっている所へ無理やり入れられるのではないか。高齢で足腰も弱くなり、4階の住宅には入れない。知らない地域へは行きたくない。そうなったら女川には残らないなどの不安の声です。</p>
	<p>そこで伺います。</p>
	<p>(1) 全体として大幅な見直しが必要ですが、具体的にはいつごろ示されますか。</p>
	<p>(2) できる限り地域住民の意向に沿うように、2次希望も重視すべきです。このままではさらなる人口減が心配されますが、町長のお考えを伺います。</p>
	<p>(質問の相手：町長)</p>